

いせはら 社協だより

令和3(2021)年
2月1日



社会福祉法人
伊勢原市社会福祉協議会
☎0463-94-9600 FAX0463-94-5990

〒259-1131 伊勢原市伊勢原2丁目7-31 (伊勢原シティプラザ1階) <http://www.isehara-shakyo.or.jp> E-mail : info@isehara-shakyo.or.jp



つながり続ける



～コロナ禍でも、絶やさない人と人とのつながり～

新型コロナウイルス感染症の拡大により、令和2年4月7日に発令された「緊急事態宣言」以降、三密をさけるために、外出や大人数での集まりを自粛することが求められ、これまで自治会単位等の小地域で実施されてきた支え合い活動も中止や延期等を余儀なくされています。また、そのような中で、令和3年1月7日付けで再度「緊急事態宣言」が発令された状況ではありますが、つながりを絶やさないために、さまざまな工夫や新しい取り組みが行われていますので、その一部をご紹介します。

△ 会えない中でも新たなつながり！！

成瀬地区の「あかね台ミニサロン」では、これまで月1回のミニサロンを実施していましたが、緊急事態宣言以降、サロン活動を中止していました。しかし、これまで築いてきた地域内でのつながりを絶やさないために、世話役(運営ボランティア)による電話訪問活動を4月から開始しています。外出の機会も減り、人と話す機会も減っているのではないかと、毎月2回、ひとり暮らしの方を中心に12人の世話役が手分けをして、身体の具合や困りごと、自宅で何をしておこなっているのかなどのお話しをしています。時には、会話が弾み、長電話になることもあるようです。感染予防に配慮し、取り組んだ電話訪問活動により、新たなつながりが生まれています。

また、「ミニサロン便り」を毎月発行し、地域包括支援センターと協力して、自宅でできる体操、クイズおよびコロナ感染予防に関する情報を提供しました。その他にも世話役の自己紹介やコラム、季節の話題などを掲載して配布しています。

心と体の健康を

「あかきたな」で保つ

あ 歩く

天気の良い日は近所を散歩

か かがむ

スクワットや椅子で立ち座りを

さ 支える

いろいろなポーズをとり静止する

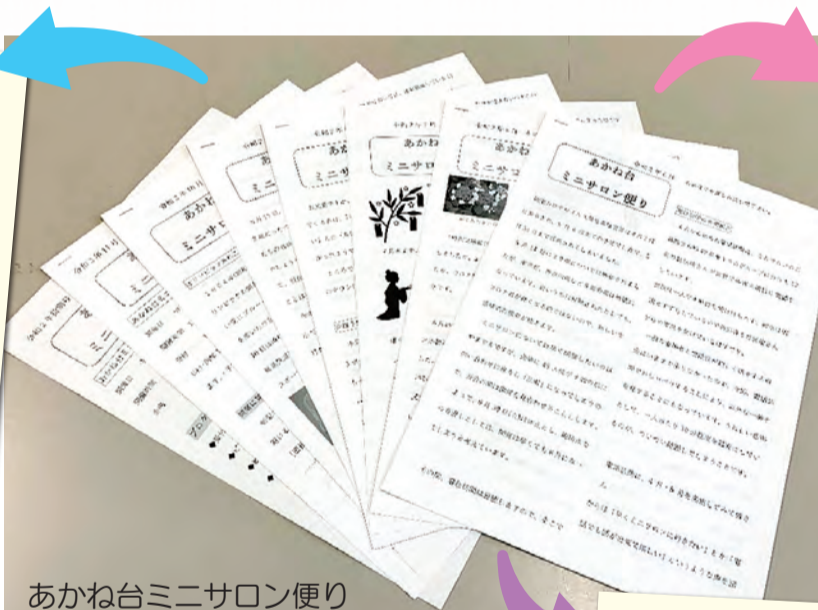
た 立つ

座り続けを避けて、立ち仕事を

な 何でも食べる

バランスのよい食事をとる

(ミニサロン便り5月号から)



あかね台ミニサロン便り

外出自粛中ですが、家の中でもできることをしましょう。今月は「はまやらわ」です。

は (息を)吐く

大きく腹式呼吸でリラックス

ま 丸める・回す

関節を回して体をほぐします

や 休む

体調の悪いときは体を休めましょう

ら ラジオ体操

ラジオ体操をしましょう★

わ 笑う

一日一回は声を出して笑う

(ミニサロン便り6月号から)

投稿されたシルバー川柳

【お題:転ぶ】今年こそ 笑い転げる 日が欲しい

【お題:足・脚】足腰は 衰えたのに 口元気

【お題:温泉】美人の湯 ようやくあきらめ 長寿の湯

笑いは免疫力を高めます (ミニサロン便り5月号から)

TOTOのトイレ川柳を紹介します

- 間にあった しかし仕事は 遅刻した
- ムンクから モナリザになり 出るトイレ
- トイレ待ち いっそ男に なれたなら
- 早く出て 清楚な妻が ドア叩く
- おとうとに トイレゆずって もらすぼく

参加者からの声

- 外出を自粛して人と話す機会が減ったので、電話で誰かとおしゃべりすることができて、うれしいです。次の電話が待ち遠しいです。
- 今までサロンで話す機会がなかった、世話役さんとも話すことができ、サロンが再開したときに会えるのが楽しみにになりました。
- ミニサロン便りが毎月届くことで、いつも誰かに気にかけてもらっていると感ずることができました。

世話役の声

- 担当をあえて固定しなかったため、毎回違う方へ電話をかけることができ、今まで話したことがなかった利用者さんとの会話を通じて、意外な一面を発見！！なんてことが沢山ありました。
- ミニサロン便りに掲載した記事の中でも意外にも評判が良かったのが、世話役さんを紹介するコーナーでした。通常のサロンでは、プログラムを詰め込みすぎて、参加者と世話役とのコミュニケーションをとる機会が少なく、「世話役の顔と名前が一致していない」なんてこともあったようです。コロナ禍をきっかけとした新たな活動によって、通常のサロン活動のヒントを得ることができました。



おめでとうございます

表彰・感謝



伊勢原市社会福祉協議会会長表彰及び感謝

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「功労者表彰式」は中止となりましたが、次の方々が受賞されました。

伊勢原市社会福祉協議会会長表彰

▼社会福祉推進活動・・・10年以上ボランティア活動を継続されている方及び団体

- ・きさらぎ合唱団 ・倉辻恵子 ・白鳥貴美子 ・川戸克子 ・太田恵子
- ・三野俊子 ・福永秀年 ・若林紘一 ・板垣秀美 ・齊藤康子 ・小島セキ子
- ・福田忠 ・大村すず子 ・福岡敦子 ・宮川芳蘭 ・花田元吉 ・田中浩典
- ・鈴木孝 ・宇佐美浩子 ・亀井きよ子 ・山中克治 ・亀井郁子 ・小島彦二
- ・黄金井春男 ・桂林ゆかり ・片峯明美 ・佐藤シツエ ・榎山綾子
- ・長岡ハルコ ・小澤光孝 ・成瀬小学校グリーンボランティア ・高橋洋

▼特別賛助会員・・・特別賛助会員として長年多額の支援をいただいた方

- ・田中茂商事 ・平塚信用金庫伊勢原支店 ・大新産業

伊勢原市社会福祉協議会会長感謝

▼社協会員募集にご尽力いただいた方

- ・望月均 ・天野健一 ・建石仁 ・恒川修

▼継続的なご寄付をいただいた方

- ・秋山順造 ・大門ヒロ子

※敬称略・順不同・(株)・(有)等は省略

神奈川県社会福祉協議会会長顕彰 神奈川県共同募金会会長顕彰等

永年にわたり地域福祉活動推進に積極的に取り組んでいただいた方々および共同募金運動にご尽力をいただいた方々へ表彰状および感謝状が贈呈されました。

中央共同募金会会長表彰

表彰

- ・佐藤輝子

神奈川県知事表彰

▼共同募金運動功労者表彰(団体)

- ・伊勢原市身体障害者福祉協会

神奈川県社会福祉協議会会長表彰

▼永年勤続功労者

- ・土屋力重 ・小澤健

▼ボランティア功労者

- ・岩崎たつ子 ・岡崎陽子 ・倉辻恵子 ・小菅哲雄 ・白鳥貴美子 ・瀬戸幸治
- ・高橋洋 ・高松京子

▼ボランティア功労団体

- ・伊勢原市シルバーボランティアサークル ・きさらぎ合唱団
- ・手話ダンス伊勢原 ・成瀬小学校グリーンボランティア

神奈川県社会福祉協議会会長感謝

▼永年勤続功労者

- ・米満修一 ・新實正樹

▼ボランティア功労者

- ・大津裕美 ・亀井久美 ・熊澤壽恵乃 ・小林史朗 ・富井靖子 ・永田信子
- ・原田満浩 ・吉尾松子

神奈川県共同募金会会長感謝

▼神奈川県共同募金会会長感謝(個人)

- ・天野多喜男

※敬称略・順不同

令和2年度社会福祉協議会 会員募集中間報告

社協特別賛助会員のご紹介

令和2年9月11日から令和3年1月10日までに、特別賛助会員としてご加入いただきました法人等をご紹介します。なお、個人でも多くの方々にご加入いただいておりますが、個人情報保護の観点から掲載は控えさせていただきます。

種別	口数	計
正会員	18,929	5,678,885
賛助会員	2,051	2,051,000
特別賛助会員	316	1,580,000
合計		9,309,885

(令和3年1月10日現在)

※順不同・敬称略・(株)(有)は省略

正会員(個人) 1口300円
 賛助会員(個人・施設等) 1口1,000円
 特別賛助会員(個人・法人等) 1口5,000円

会費は何口でもご加入いただけます。

市社協は、社会福祉法の規定に基づく地域福祉の推進役として、多様化した地域の生活課題の解決に向け、住民の皆さまの協力を得て、各種事業を実施しています。市民の皆さま方のご理解とご協力をよろしくお願いたします。

■特別賛助会費2口		
地域	町名	会員名
伊勢原北	伊勢原	ルミエール歯科
		神仙堂調剤薬局
		花いせ
		伊勢原市建設業協会
大山	子易	思親会
高部屋	上粕屋	生活工房アルメリア(生活ホームつくし)
比々多	神 戸	タマ生化学
		千代田工業
		カサハラ印刷
比々多	白 根	ケイアンドピー
		田邊不動産鑑定
成 瀬	東成瀬	田邊不動産鑑定
■特別賛助会費1口		
地域	町名	会員名
伊勢原北	伊勢原	松井小児科医院

伊勢原北	伊勢原	守屋税務事務所
		梶ヶ谷商店
		坂本水道
		すし処さくら
		伊勢原土地
		伊勢原幼稚園
伊勢原南	桜 台	サンライズ・ヴィラ伊勢原
		ポスト(auショップ伊勢原)
		ワタナベ機工
		小松商店
伊勢原南	岡 崎	佐々木工業
		藤田電機製作所
伊勢原南	桜 台	エスポット伊勢原店
		雨岳文庫
高部屋	上粕屋	三光寺
		成瀬石材店

比々多	三ノ宮	伊勢原山王幼稚園
		高齢者総合支援センター泉心荘
		吉野工業所
比々多	神 戸	伊勢原運輸
		東洋水産
比々多	鈴 川	伊勢原工業団地協同組合
		伊勢原環境
		相模金型製作所
		東名ブレース
		大塚歯科医院
比々多	白 根	マルエイ
		友和工業
		横浜日野自動車
成 瀬	歌 川	中央物産
		堀内鉄筋工業
大 田	上平間	下川原工務店

Bansho 株式会社 ばんしょう

生活を守る、
安心を届ける。

地域に根ざした保険のプロ代理店です。
なんでもお気軽にご相談ください。

〈損害保険〉〈生命保険〉
〈カーリース〉〈新車・中古車販売〉etc.

〒243-0021 神奈川県厚木市岡田3050 厚木アクストメインタワー24階 TEL:046-230-5770
 〒259-1131 神奈川県伊勢原市伊勢原4-13-3 湘南支店 TEL:0463-97-3939

広告 広告

(社)コスモス成年後見サポートセンター会員

特定行政書士 **塚本富男事務所**

■営業時間 AM9:00~PM5:00 ■定休日 土・日・祝日

遺言・相続・家族信託・成年後見

伊勢原市下落合29-1 ☎26-8980

広告

あなたのスマホ・パソコンにお好きなエリアのタウンニュースが届く! 読める!

メール版 **タウンニュース**

タウンニュースは地域によって、それぞれ内容が異なります

ご登録はHP または QRコードより **無料配信中**

広告のご用命、情報提供は
タウンニュース伊勢原編集室までお気軽に ☎046-220-1600

善意銀行にご寄付ありがとうございました。

皆さまからの善意による金品を受け入れ、市民活動団体や災害ボランティア活動者に対し配分を行っています。

令和2年9月11日から令和3年1月10日までにご寄付をいただいた方をご紹介します。

※順不同・敬称略・(株)等は省略

【寄託金】

・秋山順造(2) ・大門ヒロ子 ・伊勢原下婦人会 ・青柳貞徳
・書き損じハガキ等回収事業 ・ジャスマングループ ・匿名

【寄託品】

・小幡康弘(2) ・たくみ ・伊勢原市民生委員児童委員協議会
・西沼目自主防災会 ・秦野伊勢原食品衛生協会伊勢原連絡協議会
・大山高部屋地区民生委員児童委員協議会
・向上高校なおき会 ・鶴見コンクリート ・匿名
令和2年度実績(累計)

寄託金 21件 477,306円 ※書き損じハガキ等回収事業換金含む

寄託品 21件(お菓子、お米、タオル・シーツ等)



西沼目自主防災会



大門ヒロ子様

共同募金にご協力ありがとうございました。

赤い羽根共同募金	6,563,507 円
年末たすけあい共同募金	5,553,466 円
合計	12,116,973 円

皆さまのご協力ありがとうございました。この募金は、県内の福祉団体等に配分されるほか、市内の低所得世帯への援護金やサロン活動の活動費などに活用されます。

(令和3年1月10日現在)



年末たすけあい街頭募金の様子

やすらぎサービスのご案内

やすらぎサービスは、高齢や障がい、傷病、産前産後などで、日常生活でお困りの方の負担を少しでも軽くするため、市民の参加と協力により低額の料金で調理・掃除等の家事援助サービスや、通院・外出などの介助サービスを提供しています。

サービスの内容

- 【家事援助】 ●調理 ●衣類の洗濯 ●掃除・整理整頓 ●買い物
- 【介助サービス】 ●通院介助 ●外出介助 ●簡易な身の回りの介助
- 【その他】 ●薬の受け取り ●お話相手 ●趣味の活動援助

利用会員

市内在住の方で福祉的支援が必要な方
(まずはご相談ください)

●利用時間
原則、平日の
午前8時～午後6時
(祝日、年末年始を除く)

●費用
年会費 2,000円
1時間 1,000円
(30分延長ごとに500円加算)

協力会員

20歳以上の方で、この制度の趣旨を理解し、熱意と真心をもってサービス提供のできる方
※有償ボランティアですので、ヘルパー等の資格は不要です。

●謝礼
1時間 850円
(30分延長ごとに425円加算)
交通費 1回100円支給

ハガキ等回収事業にご協力をお願いします!!

ご不要になった書き損じハガキ等をご寄付ください。市社協で換金したのち、市内の地域福祉活動の財源として活用させていただきます。

今年度は、2回の換金を行いました。換金合計額は、152,290円(令和3年1月10日現在)となりました。

皆さまのご協力ありがとうございました。



回収箱設置場所

- 伊勢原シティプラザ1階ロビー
- 市内各公民館
- 老人福祉センター阿夫利荘
- 市民活動サポートセンター
- 回収できるもの
- 書き損じた官製ハガキ
- 年賀ハガキ等懸賞付きの官製ハガキ
- 古い額面の官製ハガキ
- 未使用切手

※個人情報に記載されている場合は、黒のマジック等で塗りつぶしてください。

やまどり号 利用のご案内

「やまどり号」は、歩くことが不自由なために、車いすなどを利用しなければ外出ができない方々のための移送サービスです。

対象者

伊勢原市内に住所があり、在宅で生活されている方で次のいずれかに該当する方

- ①障がい等があり車いすを交付されている方
- ②車いすを使用しなければ移動が困難な方

利用目的

- 通院するとき ●行政等が主催する行事等に参加するとき



運行日

月曜日から金曜日 午前9時から午後4時30分まで
※土日祝日及び12/29～1/3は連休

運行範囲

原則として伊勢原市内及び近隣市

利用料

無料、ただし、有料道路や有料駐車場を利用された場合は、実費を負担していただきます。

申込み・問い合わせ 市社協



<p>広告</p> <p>社会福祉法人 緑友会</p> <p>お客様第一主義 能力発揮と安定 地域への貢献</p> <p>障害者支援施設 みどり園/清川ホーム 認可保育所 伊勢原ふたば保育園/本厚木ふたば保育園 就労継続支援B型事業所 つくし/アトリエ ヴェルデ 相談支援事業所 つくし相談室/グループホーム げんき家</p> <p>緑友会 検索</p>	<p>広告</p> <p>特別養護老人ホーム(従来型50床・ユニット型50床)、通所介護、短期入所生活介護、訪問介護、居宅介護支援、伊勢原西部包括支援センター</p> <p>社会福祉法人泉心会 高齢者総合支援センター泉心荘 伊勢原市三ノ宮511-1 電話 0463-92-6722 http://www.senshinso.or.jp/</p>	<p>広告</p> <p>介護付き有料老人ホーム</p> <p>The Club+伊勢原</p> <p>月額利用料150,000円～(入居金なし) お気軽にお問い合わせ下さい。Tel 0463-79-9600</p> <p>(有料老人ホーム同一建物内) 就労継続支援B型事業所 クロスワーク伊勢原 お気軽にお問い合わせ下さい。Tel 0463-26-7850</p> <p>〒259-1141 伊勢原市上粕屋1931-1</p>
--	---	--

お知らせ



広報紙に対するご意見、 ご感想をお寄せください。

平成6年に「いせはら社協だより」第1号を発行してから、これまでさまざまな地域福祉に関する情報を地域の皆さまにお届けしてきました。

「いせはら社協だより」を身近に感じていただき、これまで以上に親しんでいただける広報誌となるように、皆さまからのご意見・ご感想を募集します。

「地域の防災について知りたい」「ボランティア活動について知りたい」など、より良い誌面づくりに、率直なご意見をお聞かせください。

ご意見・ご感想は、電話、FAXおよびE-mailで受け付けます。



社協だより 第1号 1994年8月1日発行

成年後見制度講演会

「事例で分かる!? 成年後見制度の活用術」のご案内

「成年後見制度って聞いたことはあるけど、よく分からないなあ〜」と思っている方も多いのではないのでしょうか?

今回はさまざまな生活シーンで活用できる法定後見制度を中心に、その事例を紹介しながら分かりやすく経験豊富な社会福祉士が解説します。この機会にぜひご参加ください。

講師 公益社団法人 神奈川県社会福祉士会
権利擁護・成年後見事業部 ぱあとなあ神奈川 運営委員
社会福祉士 山中 啓子 氏

日時 令和3年3月11日(木)
午後1時30分～午後3時30分(受付:午後1時～)

場所 伊勢原シティプラザ 1階 ふれあいホール

対象 市内在住、在勤または在学の方 50人(先着申込順)

参加費 無 料 **申込受付開始** 2月15日(月)から

申込み 電話またはFAXで市社協へお申し込みください。
*FAXの場合、講演会名・氏名・電話番号を記入し送信してください。
*新型コロナウイルス感染症拡大の状況により中止となる場合があります。中止の場合は、お申し込みされた方へご連絡いたします。

高齢者・障がい者のための 無料税理士相談

相続、成年後見対象者の税務申告などのご相談に応じます。

日程 令和3年2月8日(月)
午後1時30分～午後3時30分
※相談時間は、原則40分以内となります。

申込み 市社協までお電話でお申し込みください。



令和3年度 ボランティア活動保険のご案内

ボランティア活動保険は、ボランティア活動中のケガや他人にケガを負わせたり、他人の物を壊してしまったなどの事故を補償するための保険です。

加入プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
年間保険料	350円	500円

※基本プランでは、地震、噴火、津波が起因する事故は補償されません。災害ボランティア活動に参加される方は、天災・地震補償プランへの加入をお勧めします。

補償期間(保険期間)

令和3年4月1日(午前0時)から

令和4年3月31日(午後12時)まで

加入手続きは令和3年3月1日から

詳しい内容は、

で

お申し込みは、市社協まで



「交通遺児激励金のご案内」

交通遺児世帯の児童・生徒に対し、入学、卒業等の際に激励金を支給します。この激励金は、県社協が設置している交通遺児・子ども福祉基金を財源としており、あらかじめ市社協を通じて台帳への登録が必要です。登録がお済みでない方は、市社協までお知らせください。

対象 小・中学校に入学する児童・生徒
中学校・高等学校を卒業する生徒

支給額 激励金50,000円 見舞金100,000円

申込み・問い合わせ 市社協

